

国際ソロプチミスト長崎

絆・令和に蘇る能舞台 チャリティー能公演



SOROPTIMIST

Investing in Dreams

能 小袖曾我

写真・平成七年宗像新能



曾我五郎 森本哲郎

曾我十郎 故 森本司郎

敵討ちとは！曾我兄弟とは！

難しいといわれている能を能楽師 森本哲郎が詳しく解説。

能「小袖曾我」を93%理解できる能公演です！

日程 令和8年 5月23日(土) 開場/13:20 開演/14:00

会場 チトセピアホール

入場料 全席自由 4,000円 (当日4,500円)

〈お問い合わせ・お申し込み〉

◇TEL:095-821-0932 (本多) TEL:095-824-2370 (波多野) ※平日9:00~16:00

◇森本能舞台 TEL:092-711-8888 Mail:info@m-nohbutai.com

主催/国際ソロプチミスト長崎

後援/長崎市 NBC長崎放送 長崎新聞社

協力/森本能舞台 長崎松涛会 NBCソシア

オンラインでの
チケット申込み
はこちら▶▶▶



(14:00開演)

お話・解説

森本 哲郎

能「小袖曾我」を93%理解できる詳しい解説

(15:00頃)

小袖曾我

— こそでそが —



シテ方観世流
森本 哲郎

曾我十郎
曾我五郎
母
春日局

森本 哲郎
河村浩太郎
久保誠一郎
野村 万禄



シテ方観世流
河村浩太郎

笛
小鼓
大鼓

相原 一彦
飯富 章宏
白坂 信行



シテ方観世流
久保誠一郎

後見

山口剛一郎
多久島法子



狂言方和泉流
野村 万禄

地謡

今村 一夫
今村嘉太郎
井内 政徳

(16:00頃終了予定)

◆「小袖曾我」あらすじ

1193年5月、曾我十郎・五郎の兄弟は、工藤祐経に討たれた実父 河津三郎の敵討ちの機会をねらっていたが、富士の裾野での巻狩りを好機とみて、出発に先立ち曾我の里の母を訪れる。母は、出家させるつもりで五郎が寺を出たことを怒っていたので、五郎に面会しないばかりか重ねて勘当を申し渡す。しかし、十郎が母の前に五郎を連れて出て説得をするので、勘当を許す。二人は母と杯を交わし、舞を舞って、狩り場へと赴くのであった。

◆演者紹介



シテ方観世流能楽師
森本 哲郎

1965年福岡生まれ。重要無形文化財総合指定保持者。森本能舞台代表。幼少より父 故森本司郎の指導を受け、18歳より関西の重鎮 山本勝一の元に内弟子修業に入り、平成4年独立。現在は福岡・北九州・長崎を中心に活動。長崎ブリックホール、アルカス佐世保にて能楽愛好者に指導。長崎においては、ブリックホール開館記念能、ハウステンボス薪能、能と狂言に親しむ集い、長崎みなと薪能、長崎県立美術館春の薪能（NBCソシア主催）、長崎歴史博物館ろうそく能などを各団体の依頼により主演・プロデュース。また、諏訪神社において毎年奉能を行う。昨年6月には長崎くんちを題材とした新作能「長崎くんち 音羽 高尾」を制作、初上演した。

「国際ソロプチミスト」とは

1921年アメリカ（オークランド）で設立されたグローバルな女性の「国際的な奉仕団体」です。「女性と女兒のエンパワーメント」を達成するために必要な教育、訓練への機会を提供しています。「ソロプチミスト」は「Sororソロ（姉妹）」「Optima（最善）」というラテン語を組み合わせた言葉で、「女性にとって最良」という意味が込められています。

※収益金はすべてソロプチミストの奉仕活動にかかる資金に充当致します。

国際ソロプチミスト長崎ホームページ <https://www.si-nagasaki.net/>

